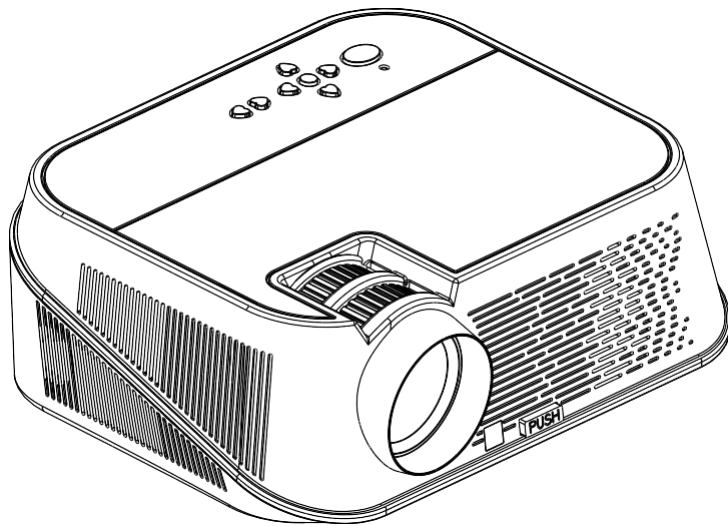


プロジェクター FunLogy Plus2

取扱説明書



FunLogy

1	はじめに	2
1-1	安全にお使いいただくために.....	2
1-2	主な機能	4
1-3	主な仕様	5
1-4	本体名称、操作部・接続端子.....	6
1-5	本体操作	8
1-6	リモコン	9
1-7	付属品	10
2	基本編.....	11
2-1	起動方法、画面調整、シャットダウン方法.....	11
①	電源を入れる	11
②	投影サイズを調整する、ピントを調整する	11
③	台形ひずみを調整する・画面を反転させる	11
④	接続方法を選択する	11
⑤	電源を切る.....	11
2-2	設置の仕方.....	12
	プロジェクターを設置する	12
2-3	ソースの切り替え.....	15
2-4	接続の仕方.....	16
①	コンピュータと VGA ケーブルで接続する	16
②	コンピュータや HDMI 機器と HDMI ケーブルで接続する	17
③	USB メモリ内のデータを再生する	18
3	応用編.....	19
3-1	メニューの基本操作	19
3-2	よくあるお問い合わせ.....	21
	保証書.....	23

1 はじめに

1-1 安全上のご注意

【警告・安全上重要なお願い】

FunLogy製品は安全に充分配慮して設計されていますが間違った使い方をされますと、火災や感電などにより人身事故になることがあります大変危険です。安全に正しくお使いいただくために次の注意事項をお守りください。

※記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。お読みになったあとは大切に保管してください。

【ACアダプター・充電用USBケーブルに関するご注意】

充電用USBケーブルをACアダプターから抜くときは、必ずプラグの根本を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。

断線やショート、感電、火災などの原因となります。

充電用USBケーブルを無理に曲げたり、束ねて使用しないでください。重いものを上に置かないでください。

断線やショート、感電、火災などの原因となります。

万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届くコンセントに接続してください。

濡れた手で製品や電源プラグを触れないでください。

感電や故障の原因となります。

電力供給には必ず純正のACアダプターをご使用ください。

感電や故障の原因となります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

【使用に関するご注意】

製品を分解、修理、改造しないでください。

感電や怪我の恐れ、安全性、法令の遵守、および機能を損なう原因となり、製品保禁 止証が無効となります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。

レンズは傷つきやすいので、取り扱いには十分ご注意ください。

直に触ったり硬いものでこすったりしないでください。レンズのホコリや汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

ライトは覗き込まないでください。

投映時、プロジェクターのライトは非常に明るくなっております。眼の損傷をさけるため、投影時にプロジェクターを直視するのは避けてください。

排気口に手や顔を近づけないでください。

排気口から熱風が出るため、やけどや事故の原因になります。

【設置に関して】

強い磁力の近く、火の付いたろうそくなどの火気の近くに設置しないでください。

防水型ではないため、風呂場や雨の当たる場所、液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。

不安定な場所に設置しないでください。

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、プロジェクターが落下してけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度もxxx十分に確認してください。

使用中は排気口近くに熱に弱いものを置かないでください。

排気口から熱風が出るため、変形や事故の原因になります。

本機は、スペースに余裕を持って設置してください。

本機の吸気・排気の循環が悪くなると、内部に熱がこもり故障や火災の原因になりますので、吸気口または排気口をふさがない、または狭隘な場所で使用しないでください。

本機は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて使用・保管してください。

機械内部や吸排気口に湿気、埃が多く溜まった場合は故障の原因となります。

本機は精密機械です。

重たいものを上に置いたり、衝撃を与えたりしないでください。

【映像の著作権について】

本機を使用するときは、営利目的で映像などを投写する行為など著作権者の権利を侵害しないよう注意してください。

権利者に無断で行うと、著作権法で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがあります。

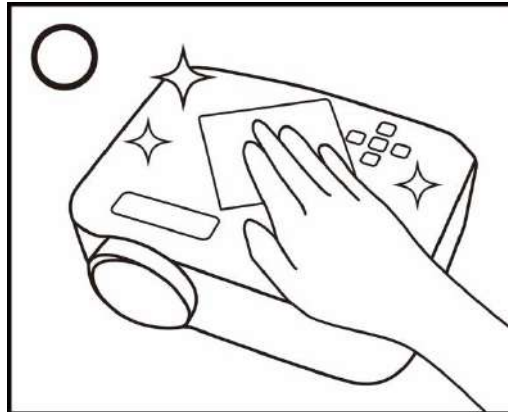
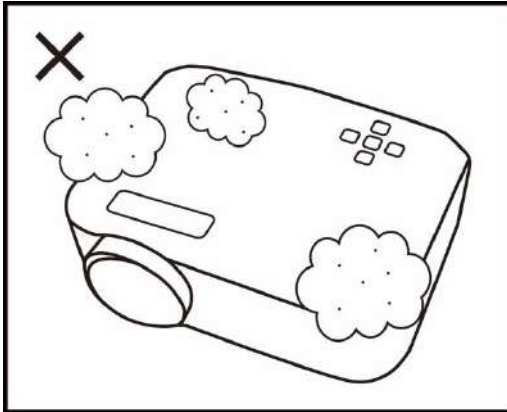
【万が一、異常が起きたら】

万が一、異常な発熱、変な音、臭い、煙の発生、などの異常が起きたら、ただちに電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはFunLogy窓口にお問い合わせください。

【プロジェクターのお手入れ】

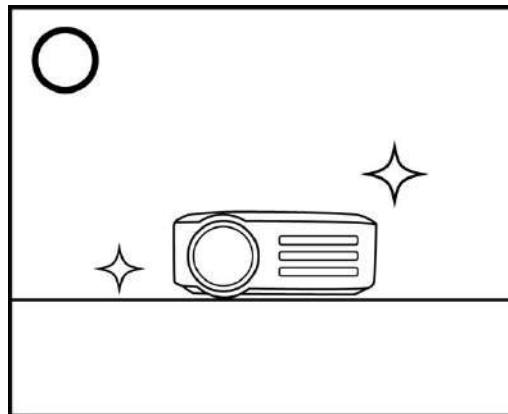
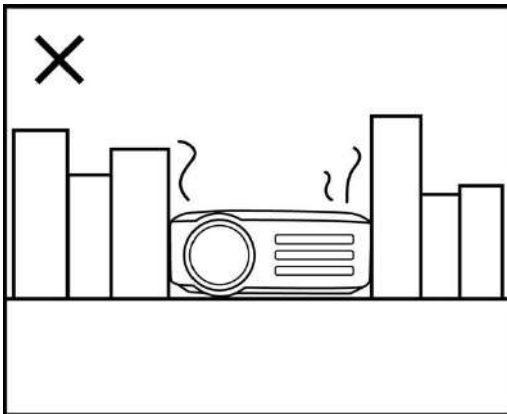
プロジェクターの内部に埃が多く溜まると、投影画面に埃の影が写ってしまいます。

ご利用の際は埃っぽい場所を避け、定期的に吸排気口の周りを乾いた布で拭いてお手入れしてください。



狭い場所をご利用されますと、機械内部に熱がたまり”液晶焼け（画面が黒く焼ける症状）”が発生します。

十分なスペースを確保してご利用ください。



※埃の堆積、長時間や高頻度でのご利用も”液晶焼け”を招きます。

1-2 主な機能

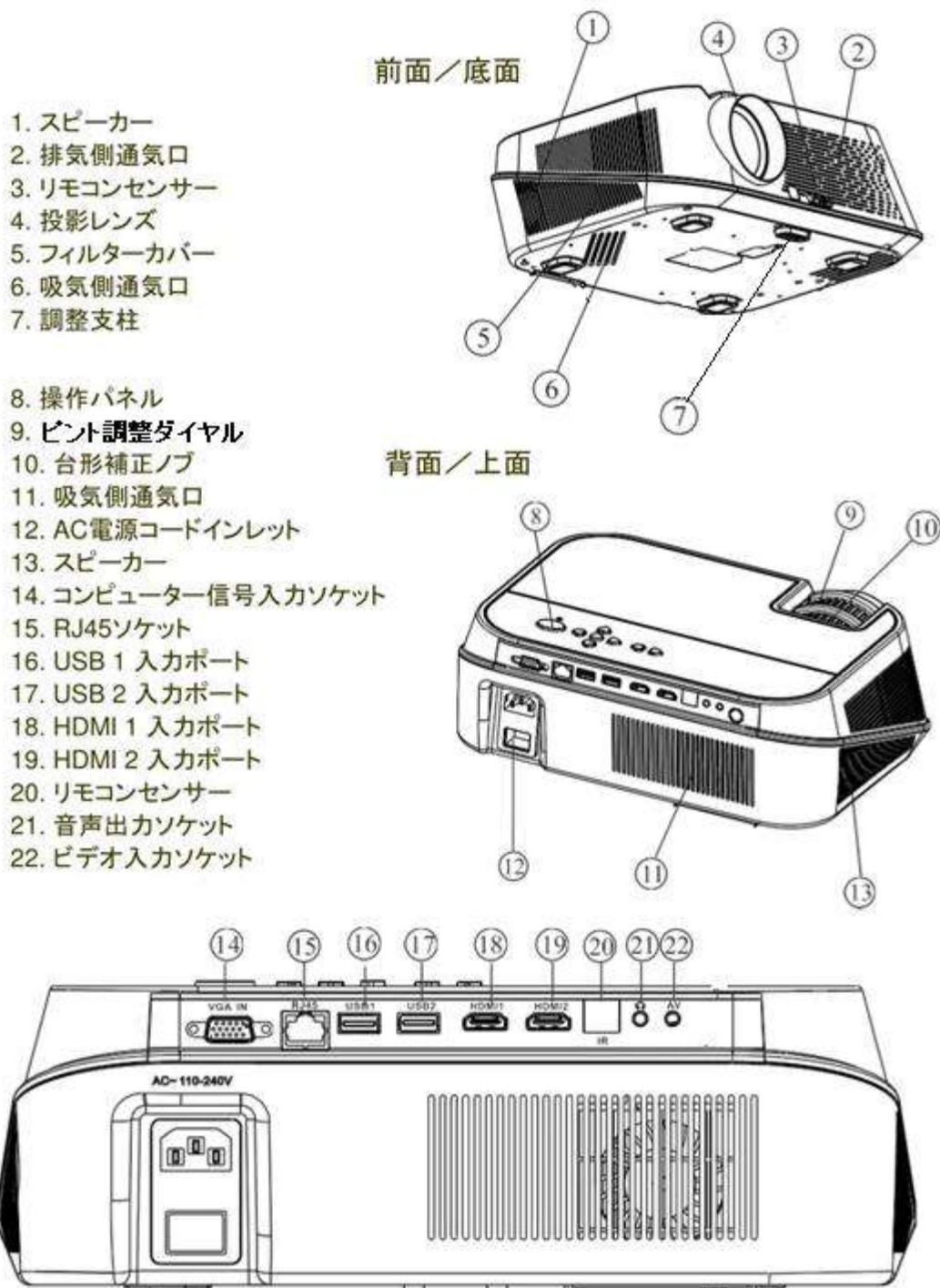
- ・ HDMI 接続、VGA 接続による映像の投影。USB メモリ内の画像、動画の再生。

1-3 主な仕様

モデル	FunLogy Plus2
製品サイズ	W 340mm×D 250 mm×H 120 mm
製品重量	2.3 kg
ルーメン	280 ANSI ルーメン
コントラスト比	10,000 : 1
標準解像度	フル HD (1920×1080)
対応解像度	フル HD (1920×1080)
光源	LED
光源の寿命	30,000 時間以上
投影方式	LCD 方式
投影サイズ	42 ~ 200 インチ
最短焦点距離 / 投影サイズ	135 cm / 42 インチ
アスペクト比	16 : 9、4 : 3
投影モード	正面投影、反転投影、天吊り投影、天吊り反転投影
台形補正	手動：上下±15°
OS	非搭載
対応フォーマット	画像：JPG、PNG、BMP など 動画：MP4、MOV など 音声：MP3、WMA、WAV など
インターフェイス	入力：HDMI×2、VGA、AV、USB2.0×2 出力：3.5 mm AUX
スピーカー	2 W×2
騒音レベル	40 dB 以下
電源	AC 100 - 240 V、50/60 Hz
消費電力	150 W
対応機器	USB メモリ(対応フォーマット:FAT32)
付属品	リモコン、AC 電源ケーブル、HDMI ケーブル、 取扱説明書（保証書）

本体各部位名称

プロジェクター外観

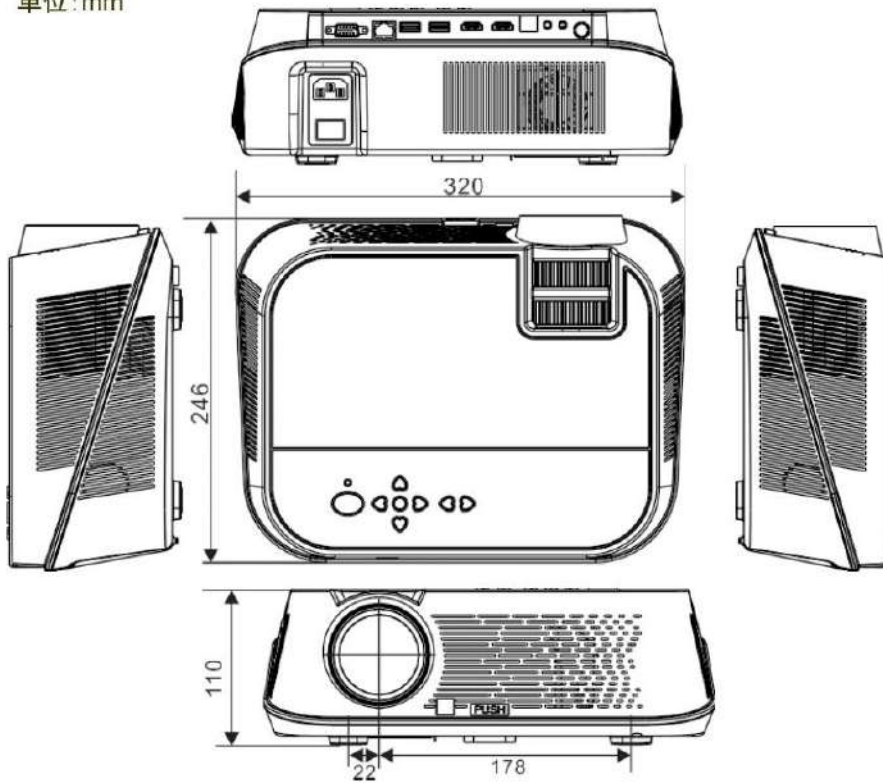


※製品デザインの更新により製品と本ページの図が異なる場合があります。

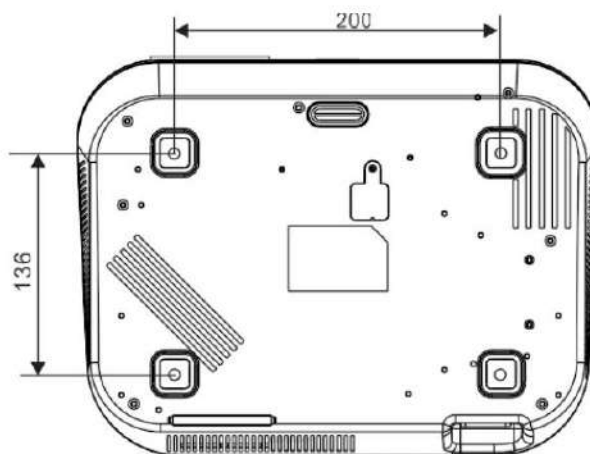
上記の図は参照用であり、実際の製品が優先されるものとします。

製品寸法

単位: mm



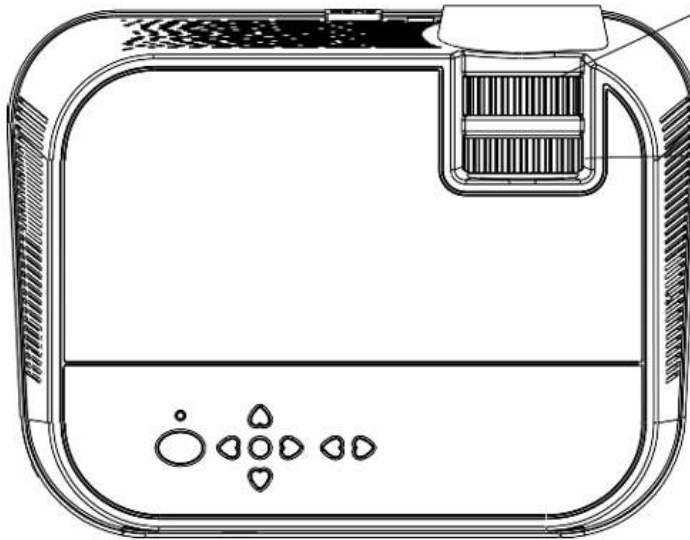
天井取り付けキット寸法



M4×4

※天井吊り用のネジ穴をご使用いただく場合は本体裏面のゴム板を剥がしてください。

プロジェクター



フォーカスリング

投影画面のフォーカスを調整します

台形補正ノブ

手動で画像の角度歪みを修正します

OK

セットアップモードで可能な画像を選択します
スクリーンメニューを有効にします

USBモードでマルチメディアファイルを再生します

電源LED

電源オン後赤点灯し、
起動完了後緑点灯し
ます

電源

スタンバイモードと通常
モードを切り替えます

音声ボリュームを上げます

ソース

ソース選択バーを表示します

メニュー

スクリーンメニューを表示します

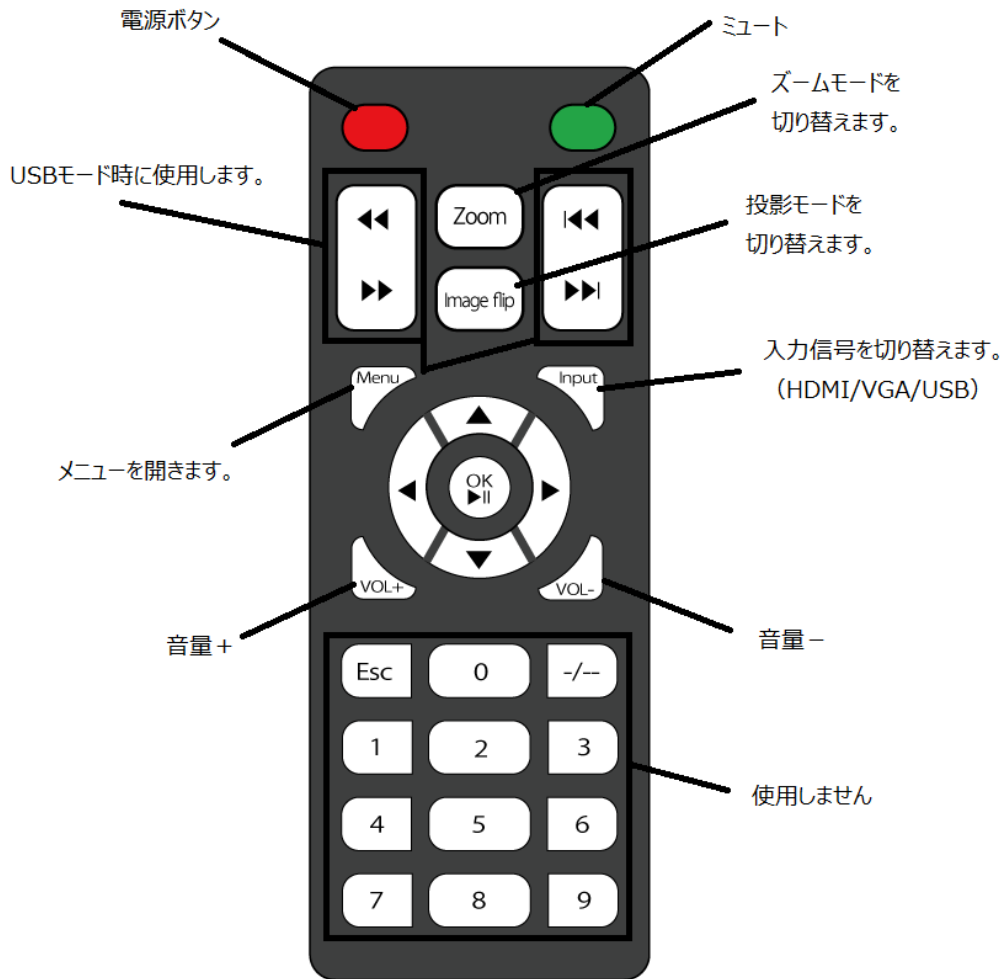
音声ボリュームを下げます

USBモードでマルチメディアファイルを再生停止します



スクリーンメニューが有効なとき、これらのキーは方向キーとして調整や選択に使用します

1-6 リモコン



本リモコンには単4電池2本が必要となります。

リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。

使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないよう、ご注意ください。

リモコンを長時間使用しない場合は電池を取り外してください。

リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気の多い部屋に置かないでください。

1-7 付属品

製品に下記が付属されていることをご確認ください。万が一足りないものがありましたら、FunLogy お問い合わせフォームよりお問い合わせください。



取扱説明書
(保証書)



リモコン



電源ケーブル



HDMI ケーブル

2 基本編

2-1 起動方法、画面調整、シャットダウン方法

① 電源を入れる

標準付属品の電源ケーブルをプロジェクターに差し込んでください。

本体背面にある主電源を ON にします。（主電源のマーク：○ → OFF 、 — → ON）

本体上面の電源キーを一回押す又はリモコンの電源キーを押すと、投影が始まります。画面が投影されるまで 10 秒ほど掛かります。

② 投影サイズを調整する、ピントを調整する

スクリーンに合った投影サイズとなるようにプロジェクターを設置します。

本体前面の PUSH ボタンを押すことで、調整支柱により上向きへ投影できます。

ピントは本体上面のピント調整ダイヤルで調整します。固い場合は無理に回さないようご注意ください。

投影サイズと投影距離の目安は 2-2 設置の仕方をご参照ください。

③ 台形ひずみを調整する・画面を反転させる

本体上面の台形補正ノブを調整し、台形ひずみを調整してください。

リモコンの投影モード変更ボタン（FLIP）を押すことで画面を反転し、お好みの投影モードに設定します。

④ 接続方法を選択する

「2-3 接続の仕方」、「2-4 入力源の変更」を参照に画面を投影します。

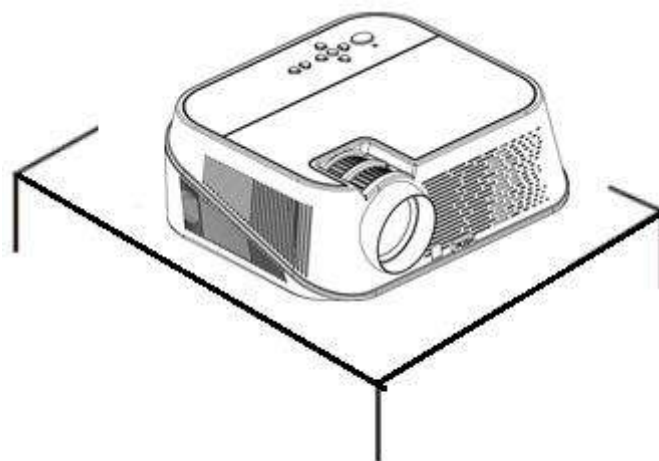
⑤ 電源を切る

電源オン/オフボタン（本体もしくはリモコン）を押すと電源が切れます。電源が切れたことを確認してから、本体背面の主電源を OFF にしてください。

2-2 設置の仕方

プロジェクターを設置する

お好みの画面サイズとなるように、スクリーンとプロジェクターとの距離を調整してください。
調整支柱により角度の調節も可能です。



水平取り付け

■ 本体とスクリーン距離の目安

プロジェクターのレイアウト

適正画像サイズは、スクリーンとプロジェクターの間の距離によって異なります。



L: スクリーンとプロジェクター前端の距離
H: 投影画像の高さ
W: 投影画像の幅

投影画面サイズと投影距離の表を次のページに示します。

【16:9】

投影画面 サイズ (インチ)	投影画面の幅x高さ (cm)	投影距離 (cm)	オフセット値 (cm)
42	299 x 168	135	-15
50	365 x 205	165	-18
60	426 x 240	193	-23
70	485 x 273	219	-27
80	571 x 321	258	-32
100	695 x 391	314	-41
120	825 x 464	372	-48
140	954 x 537	431	-59
180	1223 x 688	552	-73
200	1355 x 762	612	-79

【4:3】

投影画面 サイズ (インチ)	投影画面の幅x高さ (cm)	投影距離 (cm)	オフセット値 (cm)
34	70 x 52	135	-15
41	83 x 62	165	-18
49	100 x 75	193	-23
57	116 x 87	219	-27
65	133 x 100	258	-32
82	166 x 125	314	-41
98	199 x 149	372	-48
114	232 x 174	431	-59
147	299 x 224	552	-73
163	332 x 249	612	-79

上記数値は概算値であり、実際の測定値とは多少異なる場合があります。プロジェクターを恒久的に設置する場合は、本プロジェクターの光学特性を考慮し、恒久的に設置する前に実際のプロジェクターを使用して投射サイズと距離を物理的にテストする必要があります。このような事前テストは設置場所に最適な取り付け位置の決定に有効となります。

2-3 ソースの切り替え

接続方法に合わせてソースを変更します。

ソースは以下の方法で切り替えできます。

(図と実際のメニューボタンは表記が異なる場合があります。)

プロジェクターの操作パネルの「S」キーを押すか、

リモコンの「SOURCE」キーを押しメニュー画面から

適切な入力源を選んでください。(右図参照)

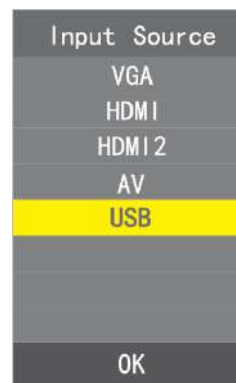
VGA : VGA 端子に接続した映像を投影します。

HDMI : HDMI 端子 1 に接続した映像・音声を投影・再生します。

HDMI 2 : HDMI 端子 2 に接続した映像・音声を投影・再生します。

AV : AV 端子に接続した映像・音声を投影・再生します。

USB : USB メモリ内のデータを再生します。



① コンピュータとVGAケーブルで接続する

接続

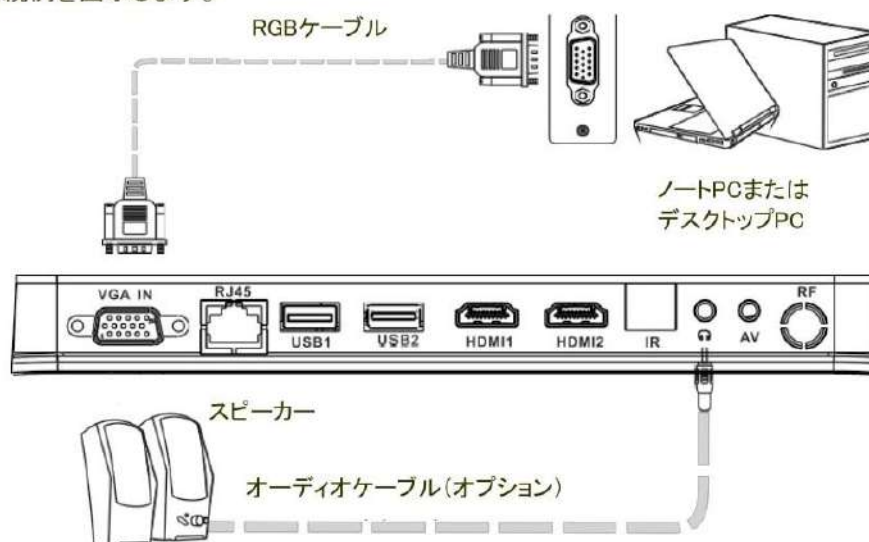
本プロジェクターと信号ソースを接続する際には以下を確認してください。

1. 接続前にすべての機器が電源オフであることを確認してください
2. 適切なケーブルで接続します
3. ケーブルがしっかりと挿入されていることを確認します

コンピューターとの接続

1. 添付RGBケーブルを使用しコンピューターのD-Sub出力コネクタに接続します
2. RGBケーブルのもう一端を本プロジェクターのCOMPUTER入力ソケットに接続します
3. プロジェクターのスピーカーを使用する場合は、適切なオーディオケーブルを使用し、コンピューターの音声出力端子と本プロジェクターのAUDIO入力ジャックとを接続します。
4. 外部スピーカーを使用する場合、別のオーディオケーブルを使用し、本プロジェクターのAUDIO出力端子と外部スピーカーを接続します。(外部スピーカーは付属されていません)

以下に接続例を図示します。



本プロジェクターに付属されていないケーブルが必要な場合は家電量販店等で市販品をご購入ください。

多くのノートPCはプロジェクターを接続した際に外部ビデオ出力が有効になっていません。ファンクションキーやCRT/LCDキーを使用して外部ディスプレイ出力を有効にしてください。詳細につきましてはノートPCの操作マニュアルを参照してください。

- ⚠ 添付のケーブルではなく長いRGBケーブルを使用する場合、画像が正しく投影されない可能性があります。
- ・ コンピューターによっては本プロジェクターとの接続にアナログRGB出力アダプターが必要な場合があります。

② コンピュータや HDMI 機器と HDMI ケーブルで接続する

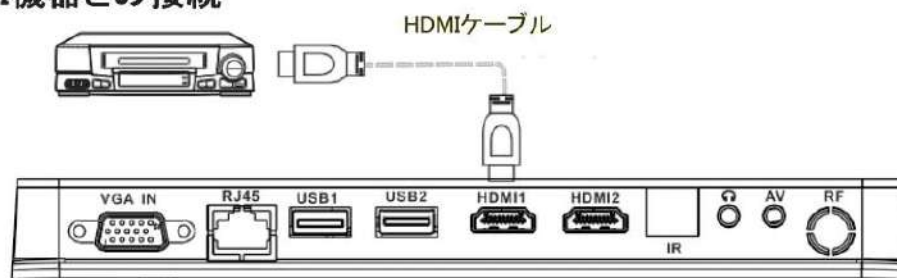
ビデオソース機器との接続

以下の出力端子を利用して様々なビデオソース機器と接続ができます。

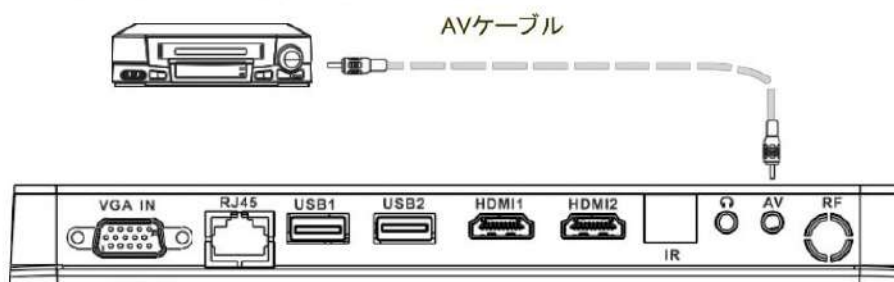
- ・HDMI
- ・コンポジット機器

上記の接続を利用すると、ビデオソース機器と本プロジェクターを容易に接続できます。しかしながら上記のそれぞれはビデオ品質に違いがあります。プロジェクターとビデオソース機器の両方に一致する端子があるかどうかによって、使用する接続方法が異なります。

HDMI機器との接続



コンポジットビデオ機器との接続



本プロジェクターに付属されていないケーブルが必要な場合は家電量販店等で市販品をご購入ください。

③ USB メモリ内のデータを再生する

USBの使用

リモコンでの操作

1. リモコンのソースボタンを押し、USBモードを選択します
2. ◀/▶ を押して再生したいファイルタイプを選択します
3. ◀/▶ とOKを押し、ディスクを選択します
4. 再生したいディスクを ▲/▼/◀/▶ を押して選択し、OKを押して確定します。もう一度OKを押すとキャンセルします。必要に応じてこのステップを繰り返します。
5. ▶ を押して選択したファイルを再生します
6. ◻ を押して停止し、前の画面に戻ります



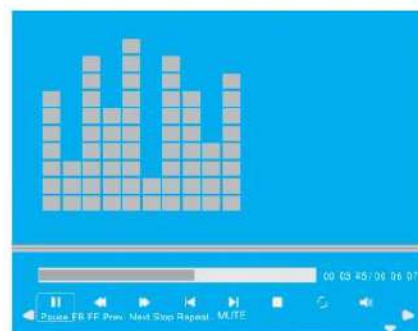
操作パネルでの操作

1. 操作パネルの Ⓞ を押しUSBモードを選択します
2. ◀/▶ を押して再生したいファイルタイプを選択します
3. OKと◀/▶ を押し、ディスクを選択します
4. 再生したいディスクを ◀/▶ を押して選択し、OKを押して確定します。もう一度OKを押すとキャンセルします。必要に応じてこのステップを繰り返します。
5. ▲を押して選択したファイルを再生します
6. ▼を押して停止し、前の画面に戻ります

画像表示



1. リモコンのソースボタンを押し、USBモードを選択します
2. ◀/▶ を押してPHOTOを選択します
3. ◀/▶ とOKを押し、C:¥を選択します
4. 表示したい画像を ▲/▼/◀/▶ を押して選択し、OKを押して確定します。
5. ▶ を押して選択したファイルを表示します



※対応フォーマットは FAT32

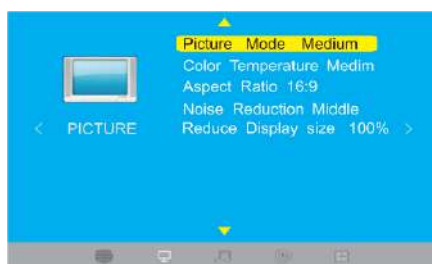
3 応用編

3-1 メニューの基本操作

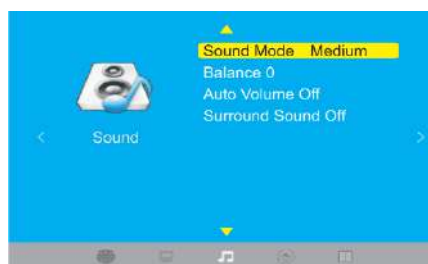
メニューを開くにはリモコンの MENU ボタン又は本体の M ボタンを押します。操作する際は、本体のボタンあるいはリモコンの上下左右ボタンと OK ボタンなどで操作します。

スクリーンメニュー操作

画像メニュー



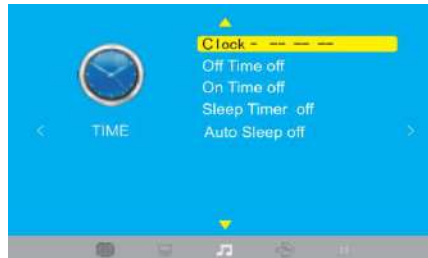
音声メニュー



オプションメニュー



時間メニュー



メニューシステム 本プロジェクターには、様々な調整や設定を行うためのスクリーンメニューがあります。



メイン	サブメニュー	選択肢
映像	映像モード	標準/マイルド/ユーザー/ダイナミック
		明るさ 0~100
		コントラスト 0~100
		傾き 0~100
		シャープネス 0~100
		色合い 0~100
		色温度 標準/暖色/ユーザー/寒色
オプション	アスペクト比	自動/4:3/16:9
	拡大率	75%~100%
	言語	22言語より選択
	工場出荷時の状態に戻す	
	回転	前/後/天井
時間	メニュー待機時間	オフ/5秒/10秒/15秒
	ソフトウェアアップデート (USB)	
	オフタイマー	オフ/一度のみ
	オンタイマー	オフ/一度のみ
音声	スリープタイマー	オフ/10分/20分/30分/60分/90分
	自動スリープ	オフ/4時間/6時間/8時間
	音声モード	標準/音楽/映画/スポーツ/ユーザー
	バランス	-50%~50%
	自動音量調節	オン/オフ
	サラウンド	オフ/SRS Trusorround XT/Surround

※HDMI 1 入力、HDMI 2 入力、VGA 入力などそれぞれの入力で画像モードの設定値を変更することが可能です。

3-2 よくあるお問い合わせ

1. 近い距離でピントが合いません。
 - ・ ピントが合わせるためにはプロジェクターとスクリーンの距離を2 m 以上離してください。それより近い場合はピントが合いません。

2. iPhone とケーブルで接続しても投影できません。

FunLogy Plus2 単体では iPhone との接続はできません。別途 iPhone 用の HDMI 変換ケーブルをご用意ください。

3. 動画が再生できません。

ビデオカメラで撮影した動画などはメーカー独自の形式で動画が保存される場合があります。記録形式が一般的な形式かどうかを確認してください。

4. DVD やブルーレイレコーダーと HDMI 接続した際に音が出ません。

DVD プレイヤー、ブルーレイレコーダー側の音声出力設定をご確認ください。音声設定項目の中に下記があれば お試しください。

●音声出力方式をデジタル音声出力に変更 ●デジタル音声出力を PCM に変更 ●Dolby Digital 変換をオフに変更

5. リモコンが反応しません。
 - ・ リモコン電池の電池切れかもしれませんので、電池を交換してください。
 - ・ 本体の再起動をお試しください。
 - ・ リモコンから本体までの間に障害物がないかどうかを確認し、遠ざけてください。
 - ・ 信号受信部は本体前面になります、そちらにリモコンを向けて操作してください。

無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後 1 ヶ月以内の不良(初期不良保証)の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後 1 ヶ月を経過した場合 1 年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は(1)お買い上げの販売店、(2)本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2. 保証期間内でも次の場合には有料となります。

(1) 本書のご提示がない場合

(2) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合

(3) お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合

(4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合

(5) 使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む)による故障・損傷

(6) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷

(7) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷

(8) 火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷

(9) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷

(10) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

3. 故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初ご購入時の保証期間が適用されます。

6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8. 機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。日本国外で発生した故障、事故等につきましてはいかなる内容も保証しかねます。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。
ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。
お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名	FunLogy Plus2	お 客 様	お名前・ご注文番号
お買上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より 1年間		

お問い合わせ窓口

製品型式 FunLogy Plus2

公式サイト お問い合わせページ

<https://funlogy.jp/pages/contact>

メールでのお問い合わせ

support@funlogy.jp

公式 LINE でのお問い合わせ [月曜から金曜 10:00～17:00]

「FunLogy」で検索 または下記の QR コードから友達登録



公式サイト



メール



公式 LINE

FunLogy